



祝150周年 東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「もっと！よく学び よく遊べ」

令和5年7月13日

NO. 16

校長 白水 聡

水泳インストラクター

7月5～6日、県の体育学習サポーターであられる峯 寿子先生にお越しいただき、水泳を教えていただきました。一年前にお会いしたときにメダルや賞状をたくさん見せていただきましたが、あの日から10個ほどメダルが増えたとのこと。「すごい！」の一言です。福岡で行われる世界水泳にもマスターズの部で出場されるそうです。

「水泳は命を守るためにも大切だと思います。」

「とにかく水慣れが肝心。それができれば、あとは少しずつコツをつかめば上達します。」

と笑顔で話されました。先生のお話から多くのことを学ばせていただいています。7月24日～25日にも、水泳教室にボランティアで来ていただけるとのことです。職員も水泳指導の仕方を学ばせていただきます！



認知症サポーター養成講座



この取組も昨年に引き続き、5年生が行っています。東彼杵町社会福祉協議会と長寿ほけん課から、5名のゲストティチャーにお越しいただきました。写真のようにロールプレイングを交えて、認知症の方への関わり方をわかりやすく教えていただきました。「おどろかせない」「急がせない」「心をきずつけない」という三つの「ない」が基本姿勢とのこと。このことは、きっと優しい心を育てることにもつながるものと思いました。

「認知症の方々への偏見をもたずに、優しく見守ってください。」というメッセージも心に残りました。

終了後、校長室で「みんなよく話を聞いてくれていました。いい5年生ですね。」とお褒めの言葉もいただきました。和やかで、温かい学習をありがとうございました！

朝のあいさつ運動

雨が多い朝が続いていますが、現在、PTA活動の一環で、校門であいさつ運動をしてくださる保護者の方がおられます。中でも森さん、中原さん、浦さんは毎朝のように立ってくださっています。いつもありがとうございます！

少し照れくさいような表情の子もいますが、多くの子供たちが、元気にあいさつを返しています。中には、一人一人の保護者の方にワンストップあいさつをする子もあり、とても微笑ましい姿です。

大人も子供も進んであいさつができる。まさに理想的です。

